

中西部では掛谷部長中心に40代から50代の中堅メンバーが、中西部ワイズ起こし運動として「関西ワイズビジネス交流会」の発足を計画し、その第1回目の会合が2月27日に開催されました。



2020年2月27日に開催された「関西ワイズビジネス交流会」第1回会合

この計画はワイズメンズクラブとして画期的で、中西部を中心に大阪、京都、兵庫、滋賀、奈良、和歌山の関西全体に広げる計画で、ワイズ発展のための大きな一歩になると考え、EMC 事業委員会として、全面的に応援して行きます。以下が活動計画です。

「中西部ワイズ起こし運動 2019-2022」活動計画

＜モットー＞

- ・ワイズの社会的認知度を向上するため、独自の社会貢献活動・広報活動を導入。
- ・メンバー勧誘のための新企画を創造し、良質の会員、特に若年層・女性の入会勧誘に努め、時代に適応したワイズ活動へと変革を推進。

1、実働部隊の編成

- (1) 委員長 掛谷 太郎 副委員長 清水 真一
- (2) 委員 野田 将弘、今後他の部も含めて委員を募集予定

2、具体的取組概要

「関西ワイズビジネス交流会＜仮称＞」の結成・発足

(1)趣 旨

ワイズメンは様々な経歴・スキルを持ち合わせ、様々な経験をされている個々の集まりである。各クラブでの社会貢献活動(ボランティア活動)以外で、一個人の環境、価値観を共有することは、ワイズメンズクラブ活性化のための原動力と考える。

現在も日々仕事に取り組んでいるワイズメンが多数いる中で、ビジネスというカテゴリーで様々な課題を日々取り組んでいるかと思われる。そこで、メンバー同士の交流、メンバー自身の課題解決、メンバー自身の自己研鑽を目的として、「関西ワイズビジネス交流会＜仮称＞」の結成・発足を目指す。

(2)目 的

- ①. 対内的に メンバー同士の交流を育み、仕事に活かし、自己研鑽を図ることにより、資質の向上、ワイズのレベルアップが期待できる
- ② 対外的に ワイズメンズクラブの社会的認知度が向上し、国際的奉仕団体として、具体的な活動をアピール・広報することができる。

新しい発想や企画が創造され、質量相まった会員増強の推進につながる＜MCにつながる＞

(3)対象者

西日本区関西在住のワイズメンならびに、ワイズメンズクラブに一般の興味のあるかた。

(4)実施計画 <案>

1. 実施時期 4月24日… 第1回 関西ワイズビジネス交流会発会式

6月24日… 第2回 交流促進チャリティーゴルフ大会

8月下旬 … 第3回 講演会

10月 … 第4回 交流促進バーベキューor ボウリング

2. 実施内容 ・ 交流会(研修、PR、名刺交換会)

メンバー又はメンバー紹介による外部講師を招き講演会と勉強会を実施。

(ビジネスにまつわる内容や、出席者の自社 PR タイムも導入

- ・ 交流促進 (ゴルフ or バーベキュー or ボウリング etc)
メンバーと一般参加者の交流を育み、MCにつなげる

3 実行にかかる予算

別紙のとおり

(5)ワイズ起こし運動の期待する成果

今後2年半をかけて、中西部に1つの新クラブを設立できるよう、継続的な取り組みを推進していくこととした